

令和5年6月20日14時	
資 料 提 供	
担 当 課	和歌山県立博物館
担 当 者	紀州歴史学研究顧問 山東良朗
電 話 番 号	073-436-8670 (代表)

第1回 紀州学研究会講演会 開催のお知らせ

【開催概要】

「紀州学研究会」は、仁坂前知事の指示により、紀州の歴史を、人文科学、社会科学、自然科学などの多方面から研究し、この地域の解明に資することを目的に昨年発足した研究会です。

現在、大学の研究者、地域の博物館等の学芸員、地域の研究者、学校の教員など、約30人のメンバーに参加をいただいています。

名前は「紀州学研究会」ですが、気候風土など自然条件が一体であること、地域で住民が活発に行き来してきたこと、わが国の信仰、特に自然崇拝と他宗教との融合が見られ独特の信仰形態に発展した地域であること、また多くの傑出した人物を輩出した地域であること、という観点から、対象エリアを紀伊半島全域とすることにしています。

具体的には、和歌山県全域、三重県は松阪市以南、奈良県は吉野以南を対象とし、研究を展開して行きたいと考えています。地政学的には、中央構造線以南ということになります。

また、この地域共通の課題であります過疎や高齢化、伝統的な産業の衰退などに対して、紀伊半島地域が一体となって地域を盛り上げることができる施策はないか、など将来的な課題も研究したいと考えています。

今回の講演会は、その第一歩となるものです。

今後も定期的に講演会、シンポジウムを開催し、地域の内外に情報の発信をしていくことを考えています。

【講演会プログラム】

日 時 令和5年6月24日(土) 13:30～16:30

場 所 和歌山県立近代美術館 2階 ホール (オンライン参加も可能)

問合せ先 電話 073-436-8670 (和歌山県立博物館の代表)

内 容

①研究会の趣旨説明 山東 良朗（和歌山県立博物館）

②講演 1

「文化地質学への誘い 南紀熊野における明治後期から昭和初期の水
力発電所」

講師：後 誠介氏（和歌山大学客員教授 紀伊半島価値共創基幹
災害科学・レジリエンス共創センター）

③講演 2

「伝・森浩一古代学『考古学は地域に勇気を与える』から紐解く、
紀州の地に異例の終末期方墳存在からの地域学興起／多様な複眼
を持つての伝心伝播を！」

講師：東 睦子氏（メディア職責：元・テレビ本局在職 古代学
文化顕彰「東山の森A r k」代表）

④講演 3

「古典芸能と紀州」

講師：榎本 綾子氏（県立和歌山北高等学校 図書館司書）

⑤講演 4

「和歌山県沿岸でみられた約 20 年間におけるハゼ科魚類の移り変
わり、特に汽水・浅海域を中心に」

講師：平嶋 健太郎氏（和歌山県立自然博物館 専門員）